

物集
高材
編纂

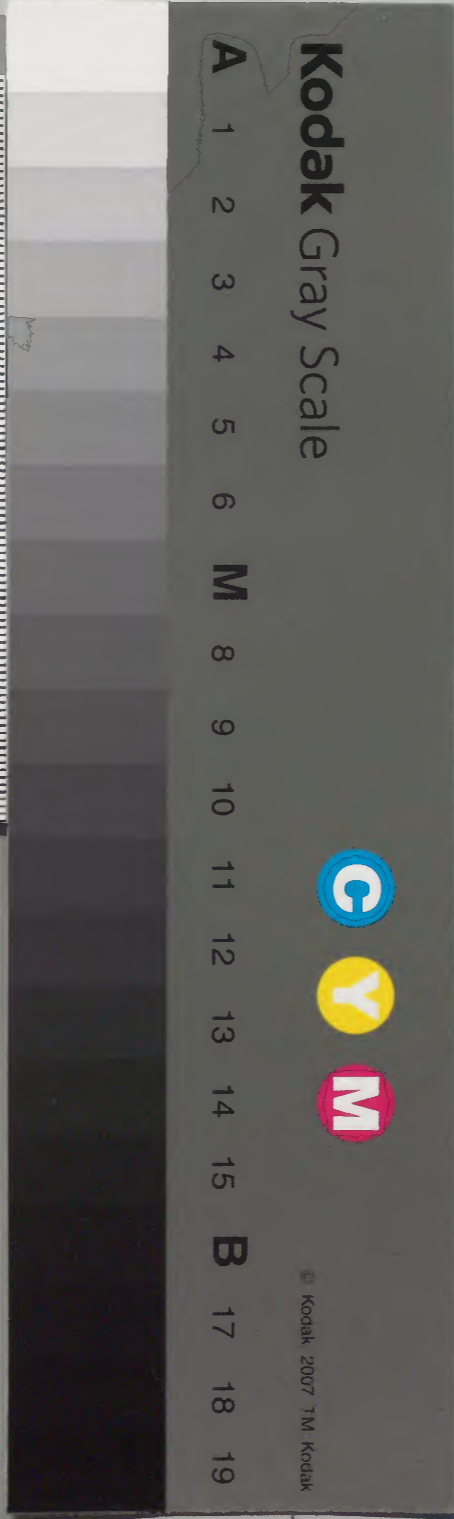
官職一覽

中

和書門				
三	八	六	一	
冊	架	函	號	類

内閣文庫				
一		一		和
四		二		書
函		八		
一	三	一		
架	冊	號	類	

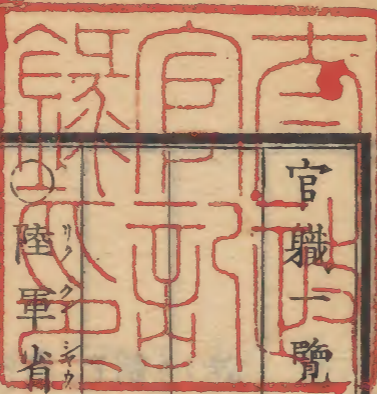
内閣文庫		
番號	和	1281
冊數	3 (2)	
函號	146	041



糊などで貼り付けられている部分がめくれない箇所あり

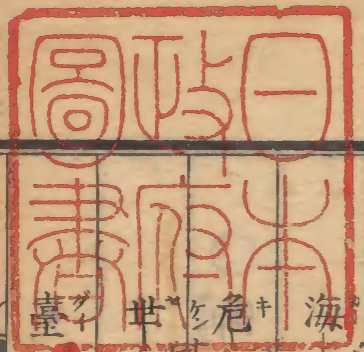
太政官文庫
和書
制四
第一
乙號
函架
共三冊

官職一覽 卷之中



陸軍省

大分縣物集高材編纂



海外諸國ノ動静ヲ察シ國家不虞ノ
 危害ヲ警メ國內ノ守備人民ノ風紀
 世上ノ静謐ヲ維持シ近衛兵六管鎮
 臺及口兵学校ヲ統轄スル所ナリ而

官職一覽 卷之中

テ其省務ヲ支分スルモノ。裁判所アリ

○卿

一等官

陸軍文武諸官ノ制憲ヲ領掌シ。本省及ビ裁判所。各鎮臺ノ事務ヲ総制スルヲ掌ル。凡ソ國內ノ守衛ニ就キ。定制節度ヲ審ニシ。兵謀兵畧ヲ明ニシ。或ハ要衝ニ礮臺ヲ築ク

等陸軍一切ノ事務ハ正院ニ抵リ。大臣ニ乞フテ。其省務ノ常否ヲ辨シ。而テ其事務ヲ調理スルニ於テハ。天皇陛下ニ對シ。擔保ノ責ニ任ズ。諸般ノ事件。事務章程ニ照準シ。制可ヲ乞フノ條ハ。上奏シ。專任ヲ得ルノ件ハ。便宜ヲ置スルノ權ヲ有ス

○大輔

二等官

○少輔

三等官

職掌卿ニ亞グ

卿ノ副貳トナリ。卿ヲ輔ケテ。諸務

ニ從事シ。卿不在ノ時ハ。一切ノ事

務ヲ代理スルヲ要ス。管掌ノ事務

ニ於テハ。卿ト共ニ正院ニ抵リ。以

下前ニ同シ

○大丞

四等官

○少丞

五等官

卿ノ命ニ從ヒ。省中各課ノ事務ヲ

管理シ。以下前ニ同シ

○第一局

一般ノ往復。軍務。庶務。徵兵。將官。参

謀部。兵学校。軍法。葬祭。陸軍記室。賞

牌翻譯通辦等ノ事務ヲ掌ル

局長中少将一人

副長参謀大中佐一人

次長参謀少佐一人

課長少佐一人

尉官并課寮

○第二局

歩騎兵ノ人員・牧馬・輜重隊・憲兵等

ノ事務ヲ掌ル

局長少将一人

副長歩騎大中佐一人

次長歩騎少佐一人

課長少佐一人

尉官并課寮

○第三局

砲兵材料清算等ノ事務ヲ掌ル

局長少佐一人以下前二同シ

○第四局

工兵材料清算等ノ事務ヲ掌ル
局長少佐一人以下前二同シ

○第五局

糧食薪炭被服陣營病院病車老兵
官祿給料旅費清算証書規則本銀
兌換清算照合材料清算會計議案

○第六局

次年經費表監督部軍吏諸屬退職
料賑恤金省内ノ經費義助損金等
ノ事務ヲ掌ル

○第七局

局長監督長一人
副長監督一人
次長一等副監督三人

○第八局

課長軍吏正一人
軍吏並課寮

○第六局

北海道兵備ホクカイドウヘイビ 現今未ダ置カズ。若シ
事アレバ第一局ニ屬ス
処置ス之ヲ

○裁判所

陸軍文武士官及兵卒ノ
亂彈捕リクグンブンブシクワン 及ビ兵卒ノ亂彈捕
亡断獄等ヲ掌ル所ナリ
トリアサハクシキヤキ

○長

五等官

本所ノ諸官員ヲ統督シテ一切ノ
事ヲ管理スルヲ掌ル所中諸般ノ
事務成規ト章程ニ照準シ之ヲ踐

行修正シ現務ノ便否ヲ辨明スル
ヲ得ル而テ其事ヲ調理スルニ於

テハ卿ニ對シ擔保ノ責ニ任ズ又

事務章程ニ照シ決判ヲ乞フノ條

ハ卿輔ニ具狀シ專任ヲ得ルノ件

ハ、便^ニ宜^キ知^ル分^ス。又各課ヲ廢置^シ分^ケ合^スシ、諸員ノ勤惰能^ク否^クヲ監別^シ進退^ス黜陟^ス及^テロ官員ヲ増減^スル等卿輔ニ呈^シテ其決^メ判^スヲ乞^フ

○評事

六等官

○權評事

七等官

長ノ命ヲ受ケ罪由ヲ審断^シ刑名ヲ擬定^シ罪案ヲ審判^スル等ヲ掌

ル。長^ニ關^ス官^及ロ關^ス席^ノ時^ハ其^ノ職^務ヲ代理^ス。而^テヲ所^中ノ課^ヲ分^テ之^ルヲ統^テ管^スル事^{アレ}バ其^ノ課^中ノ事^務ヲ調^リ理^スルニ於^テハ長^ニ對^シテ特^ニ其^ノ責^任ヲ有^ス

○大主理

八等官

○中主理

九等官

○少主理

十等官

長評事ノ命ヲ受ケ、糾問、聽訟ノ事

ヲ執リ、律令、刑名ニ據リテ、罪案ヲ

作り及ビ、各課ノ事務ヲ処辨ス

○大書記 十一等官

○中書記 十二等官

○少書記 十三等官

評事、權評事ノ命ヲ受ケ、諸般ノ往

復ノ文書、罪人ノ口供ヲ作ル等書

記一切ノ事ヲ処辨ス

○陸軍武官

○大將 一等官

○中將 二等官

○少將 三等官

將官ハ、其掌ル所甚ダ汎シ、外ニ在

テハ、專ラ我政ヲ任シ、内ニ在テハ、

亦省中ノ庶務ニ接ル殊ニ行軍ノ
 時ニ當テハ軍機ノ樞要ヲ握リ亦
 軍隊ニ在テハ親里瓦垤(ニ聯隊以
 上ヲ連合
 イクサトク)
 スル者ハ凡テ之ヲ以上ノ大兵ヲ
 親里瓦垤ト云フ以上ノ大兵ヲ
 指揮シ大佐以下ノ諸官負ヲ統率
 ス故ニ其責任甚ダ重シトス

○大佐

四等官

○中佐

五等官

此官亦省中ノ庶務ニ接ル然レ凡
 一般ノ法則ニ在テハ聯隊長ノ權
 儀ヲ以テ之ニ関涉ス故ニ行軍ノ
 時ハ專ラ聯隊長ヲ任ジテ隊中一
 切ノ法則ヲ遵守シ掌ル所ノ百般
 ノ事務ヲ判決シ常ニ親里瓦垤指
 揮官ノ命ズル処ヲ善ク其部下ニ
 施行シテ能ク軍中ノ規則ヲ緊守

セシメ又善ク事ノ情ヲ察シ苟モ
 狂寃ノ取扱ナキヲ要トス又軍律
 ニ係ル罪人ハ之ヲ貌里瓦埤指揮
 官ニ申達シ懲罪典ニ係ル者ハ
 自ラ之ヲ処分シ且ツ隊中一般ノ
 情態ヲ時々陳述スルヲ掌ル
 ○少佐 六等官
 此官亦省中ノ庶務ニ接ル而テ行

軍ノ時ハ專ラ大隊長ヲ任ズルヲ
 以テ隊中一切ノ規則ヲ堅確ニス
 ル權理アリ故ニ士官以下ノ者ヲ
 シテ能ク其規則ヲ緊守シ軍中ノ
 艱難ニ堪テ各自ノ職務ヲ盡サシ
 メ又善ク訓戒ヲ加ヘテ風俗ヲ厚
 クシ禮節ヲ正クシ細心以テ隊中
 ヲ穩ナラメ軍事ニ関スル諸件(歩

兵ノ内務歩兵ノ操法警備勤務戰
 地勤務陸軍律及日給養ノ定額物
 品ノ配與會計ノ規則等ハ士官下
 士官ノ能ク辨認シタルヤ否ヲ檢
 察教導スルノ責問ヲ太中佐ヨリ
 受ケ又士官以下ノ他行或ハ歸省
 ノ許可ヲ乞フ者其一週間以内十
 ルハ自ラ之ヲ許スヲ得其一週間

以外ニ且ル者ハ之ヲ太中佐ニ申
 達ス又太尉ヨリ申達スル諸罪案
 ノ如キ輕キハ自ラ之ヲ処分シ重
 キハ之ヲ太中佐ニ申達ス而テ會
 計一切ノ事務ヲ檢監シ又屢々兵
 卒ノ室中ヲ巡察シテ其勤惰ヲ監
 督スルヲ掌ル

○大尉

七等官

官職 卷之二

身
七

此官亦省中ノ庶務ニ接ル行軍ノ
 時ハ一中隊ノ長ヲ任ジ下士官以
 下ノ者ヲ総轄シテ隊中一切ノ事
 務ヲ判決ス而テ善ク部下ノ者ヲ
 訓戒教導シ其才愚勤惰ヲ少佐ニ
 申達ス又罪ヲ犯ス者輕キハ自ラ
 之ヲ処分シ重キハ之ヲ少佐ニ申
 達ス又士官以下ノ他行或ハ歸家

等ノ許可ヲ請フアレバ其情實ニ
 由リ三日以内ナルハ自ラ之ヲ許
 スヲ得其三日以外ニ且ル者ハ亦
 之ヲ少佐ニ申達ス而テ隊中ノ諸
 法則及諸物品(器械衣服等)ノ如何
 ニ注意シ又其他會計一切ノ事務
 ノ責任ヲ有ス故ニ人員ノ増減表
 ニ檢印シテ之ヲ少佐ニ申達スル

七

等ノ事ヲ掌ル

○中尉

八等官

○少尉

九等官

此各官亦省中ノ庶務ニ接ル而テ
 其勤務ニ一般ノト當番ノト有リ
 一般ノ勤務ハ各自擔任スル所ノ
 中隊或ハ小隊半隊ヲ管轄シ部下
 ノ軍曹伍長ヲ指揮シテ時々ノ命

今ヲ施行遵守セシメ又善ク部下
 ノ者ヲ訓戒シ身ヲ以テ之ヲ教へ
 常ニ兵卒ノ室ヲ巡見シテ諸器物
 ノ破損如何等ニ注意シ且ツ毎日
 ノ操練ヲ監督シテ其日課表ヲ檢
 閲シ之ヲ大尉ニ申達ス
 常番ノ勤務ハ曹長以下ノ勤惰ヲ
 毎一週間ノ交替替ニテ監察スルヲ

掌ル

○曹長 二 等

十一等官

此官ハ省中ノ庶務ニ接ラズ。太中
 少尉ノ命ヲ受ク。軍曹以下ノ勤務
 行状ヲ監督ス。故ニ軍中一切ノ規
 則ヲ緊守シ。專ラ該隊ノ諸務ヲ管
 掌ス。若シ中隊中ニ不規則ノ條件
 アレバ、其所置ノ相當ヲ太中少尉

ニ白ス。然リ而テ亦隊中一切ノ會
 計ト記録トヲ掌ル

○軍曹 二 等

十二等官

此官亦省中ノ庶務ニ接ラズ。而テ
 其勤務ニ一般ノト當番ノトアリ
 一般ノ勤務ハ惟營中ノ規則ヲ遵
 守シ、各自定マレル所ノ半隊ニ附
 属シ、而テ該隊ヲ管轄セル中少尉

ノ命ヲ受ケ。諸般ノ勤務ヲ伍長以
下ニ令シ。且ツ諸物目ノ保存ニ注
意スル等ナリ

常番ノ勤務ハ。該隊ノ伍長以下ノ
勤惰等ヲ毎一週間ノ交替ニテ。監
督スルヲ掌ル

○伍長
二等

十三等官

此官亦省中ノ庶務ニ接ラス。而テ

其勤務ニ一般ノト當番ノトアリ

一般ノ勤務ハ。自己ノ言語動靜ヲ

正クシテ。一伍ノ兵卒ヲ訓戒教導

シ。武器戎衣等ヲ保存スルノ方法

ヲ知ラシムル等ナリ

當番ノ勤務ハ。該兵卒ノ勤惰等ヲ

毎一週間ノ交替ニテ監督スルヲ

掌ル

○ 監督長 三等官

總テ陸軍ノ會計部各課ノ事務ヲ

管掌ス。司契食糧被服病院ノ四課

乃チ會計ノ議案及ビ諸規則次年

ノ經費表月給或ハ旅費等ノ清算

是ナリ

○ 監督 四等官

職掌長ニ並グ

○ 一等副監督 五等官

○ 二等副監督 六等官

陸軍ノ會計部各課ノ事務ヲ

管掌ス

○ 監督補 七等官

副監督ノ事務ヲ補助スルヲ掌ル

○ 一等書記 十一等官

職掌

課長ノ命ヲ受ケ諸般ノ往復文書

等總テ書記一切ノ事ヲ掌ル

○二等書記 十二等官

○三等書記 十三等官

職掌一等書記ニ由グ

○一等司契 五等官

○二等司契 六等官

陸軍ノ事務ニ関涉スル一切ノ記

録書契次年ノ經費表諸給料ノ清

算書並ニ諸他ノ會計簿等ヲ管掌

ス

○司契副一等 七等官

職掌司契ヲ補助シテ各課ノ本務

ヲ分任ス

○一等書記 十一等官

官職

卷之二

十七

職掌

課長ノ命ヲ受ケ。諸般ノ往復文書
等総テ書記一切ノ事ヲ掌ル

○二等書記 十二等官

○三等書記 十三等官

職掌一等書記ニ亜グ

○軍吏正 六等官

此官亦省中ノ庶務ニ接ラズ軍中

一切ノ會計(糧食被服及ビ病院ノ
費用ノ出納)及ビ是等ニ屬スル諸

般ノ事務ヲ管掌ス

○軍吏二等 七等官

職掌正ニ亜グ

○軍吏副二等 八等官

職掌軍吏ノ補助トナリ各課ノ本

務ヲ分任ス

官職 卷之二 本

職掌

○軍吏補

九等官

職掌副ノ事務ヲ補助ス

○一等書記

十一等官

課長ノ命ヲ受ケ諸般ノ往復文書
等總テ書記一切ノ事ヲ掌ル

○二等書記

十二等官

○三等書記

十三等官

職掌一等書記ニ並グ

○一等看病人

十一等官

凡テ兵卒等ノ病院ニ入ル者ヲ看
護シ而テ其服藥及ヒ食欲ノ有無

如何毎日ノ起居如何或ハ病室ノ

汚穢等ニ注意シ總テ病人看護法

一切ニ関涉スル事務ヲ掌ル

○二等看病人

十二等官

○三等看病人

十三等官

職掌

七

職掌

職掌一、等者病人ニ亜グ

○監獄

十三等官

該省ノ裁判所ニテ判決スル所ノ
囚獄或ハ脱獄シ或ハ破獄スル等
總テ囚人不慮ノ變ヲ監守スルヲ
掌ル

○軍醫總監

三等官

軍醫部ノ首長ナリ軍醫以下ノ勤
惰ヲ監督ス而テ其施術ノ或ハ鄭
重或ハ粗放ナル又製藥ノ或ハ密
或ハ疎ナル等ニ注意シ專ラ陸軍
ノ醫事一切ヲ管掌ス

○軍醫監

四等官

職掌總監ニ亜グ

○一等軍醫正

五等官

職

官職

七

此官ハ責任甚ダ重シ。將卒ノ死生
寄ル凡ソ平時兵卒等ノ病院ニ来
ルアレバ直ニ之ガ治ヲ施シ。若シ
軍ニ從フ時ハ常ニ營中ニ在テ該
職ヲ盡シ。且ツ所屬ノ醫官ヲ指揮
シテ能ク各自ノ職務ヲ盡サシム
ルヲ掌ル

○二等軍醫正

六等官

職掌一等軍醫正ニ亞グ

○軍醫二等

七等官

正ノ余ヲ受ケ各自定マレル所ノ
軍隊ニ附屬シ。各隊ニ醫官ノ附屬
スルハ時ノ便宜ニ從フヲ以テ定
員アル事ナシ。而テ兵卒士官ノ或
ハ疾病ニ罹リ。或ハ創傷ヲ受ル者
ヲ醫治スルヲ掌ル

官職

七

軍醫副 二等

八等官

職掌 軍醫ニ亞グ蓋シ各中隊或ハ
小隊ニ在テ以下前ニ同シ

○軍醫補

九等官

職掌 軍醫ノ命ズル所ニ従フテ各
個醫事ノ細務ヲ処辨シ以テ其補
助トナル

○藥劑監

四等官

凡ノ藥品ノ良惡真偽及ビ製造ノ
精粗調劑ノ疎密如何等ヲ細心
督スル等專ラ藥局一切ノ事務ヲ
管掌ス

○一等藥劑正

五等官

調劑一切ノ事務ヲ管掌ス蓋シ軍
醫ヨリ来ル方箋ヲ檢閲シテ誤謬

官職 卷之二

官職

職掌

十三

アル莫ラシムル等総テ調劑一切ノ事ヲ統理ス

○二等藥劑正 六等官

職掌 一等藥劑正ニ亞グ

○劑官 一等 七等官

正ノ命ヲ受ケ軍醫ヨリ來ル方箋ノ藥ノ調合スルヲ掌ル

○劑官 副 二等 八等官

職掌 劑官ニ亞グ以下前ニ同ジ

○劑官 補 九等官

職掌 劑官ノ補助トナリ調劑等總テ是等ニ屬スル各個ノ細務ヲ掌ル

辨ス

○馬醫監 六等官

馬醫部ノ首長ナリ馬醫以下ノ勤

官職

職掌

十三

職掌

情ヲ監督シ而テ其治術ノ巧拙精
粗ニ注意スル等総テ馬醫ニ屬ス
ル一切ノ事務ヲ管掌ス

○馬醫ニ等

七等官

凡ソ陸軍所用ノ馬ノ疾病ニ罹リ
創傷ヲ受ル等総テ各般ノ馬ノ病
ヲ治療シ且ツ所屬ノ醫官ヲ指揮
シテ各其職ヲ盡シムルヲ掌ル

○馬醫副ニ等

八等官

職掌馬醫ニ亞グ

○馬醫補

九等官

馬醫ノ補助トナリ其施治ノ際手
術ヲ施ス等総テ是等ニ屬スル諸
般ノ事務ヲ掌ル

○一等馬醫生

十一等官

職掌馬醫ノ命ズル所ニ從フテ各

職掌

廿四

職官

身

刑部

般ノ雜務ヲ處辨ス

○二等馬醫生 十二等官

○三等馬醫生 十三等官

職掌一等馬醫生ニ垂グ

○海軍省

海外諸國ノ動靜ヲ察シ國家不虞ノ

危害ヲ警シノ平時專ラ海防ノ策ヲ

設ケ艦船戎器等ヲ整齊シ海軍一切

ノ事務ヲ總管スル所ナリ而シテ其

事務ヲ支分スルモ人秘史局軍務局

會計局主船寮水路寮裁判所提督府

アリ

官職 卷之二

七五

官職

○ 卿

一等官

海軍文武諸官ノ制憲ヲ領掌シ。軍人軍屬ヲ統轄シ。本省及諸局寮ノ事務ヲ総制スルヲ掌ル。凡ソ文武諸官ノ才藝ヲ試シ。艦船及戎器ヲ具備スル等。海軍一切ノ事務。正院ニ抵リ。大臣ニ乞フテ。其省務ノ當否ヲ申辨シ。而シテ。其事務ヲ調理スルニ於テハ。天皇陛下ニ對シテ。擔保ノ責ニ任ズ。諸般ノ事件。事務章程ニ照準シ。制可ヲ乞フノ條ハ。上奏シ。專任ヲ得ルノ件ハ。便宜ニ処置スルノ權ヲ有ス。

○ 大輔

二等官

○ 少輔

三等官

職掌卿ニ亞グ

官職

六六

官職
身位
職名

卿ノ副貳トナリ。卿ヲ輔ケテ諸務

ニ從事シ。卿不在ノ時ハ、卿一切ノ

事務ヲ代理スルヲ要ス。管掌ノ事

務ニ於テハ、卿ト共ニ正院ニ抵リ、

以下前ニ同シ

○大丞

四等官

○少丞

五等官

卿ノ命ニ從ビ、省中各課ノ事務ヲ

管理シ。以下前ニ同シ

○秘史局

海軍省諸局寮部所府ノ書類ヲ領

收分遣シ。及ビ其内政ヲ監視シ。其

他官省府縣等ノ往復書牘ヲ掌ル

○秘書官

五等官

○權秘書官

六等官

官職
身位
職名

官職
職
卷之二

大主計

○大主計

七等官

○中主計

八等官

○少主計

九等官

○主計副

十等官

艦船ニ乗組ミ其會計ヲ掌リ其職

務ヲ奉ズルニ至リテハ主計大少

監ニ對シ其責任ヲ有ス主計大少

監缺グル時ハ本省會計局ニ對シ

其責ニ任ズ

○二等主船寮

艦船及其器具蒸氣器械等製造修

理並ニ艦装等ノ事ヲ掌ル

○頭 四等官

寮中ノ首長ニシテ寮中諸官員ノ

所務ヲ指今シ諸般ノ事務成規ト

官職
職
卷之二

三

官制
職制
之

章程トニ照シ之ヲ踐行修正スル

ニ於テハ卿輔ニ對シテ擔保ノ責

ニ任ズ又分課等ヲ廢立シ其官負

ヲ交替シ能ク勤惰ヲ監視シテ之

ヲ進退増減スル等ハ審案具狀シ

卿ニ呈シテ其決判ヲ乞フ

○擢頭

五等官

頭欠席スルカ或ハ他方へ汎出シ

タル時ハ頭ノ代理タルベシ

又ハ一局ヲ分テ之ヲ管スル事

レバ其課中ノ事務ヲ調理スルニ

於テハ卿ニ對シテ特ニ其責任ヲ

有ス

○助

六等官

寮中分課ノ事務ヲ擔當スルヲ掌

ル其管掌ノ事務ヲ整理スルニ於

職制
之

テハ、頭ニ對シテ、其責任ヲ有ス

○權助 七等官

職掌助ニ亞グ

○大属 八等官

○權大属 九等官

○中属 十等官

○權中属 十一等官

○少属 十二等官

○權少属 十三等官

頭ノ指令ニ從テ、寮中ノ事務ヲ処

ス

○機関大監 五等官

海軍一般ノ蒸氣器械ヲ監督檢査

シ、機関ニ関スル官員及ビ干夫等

ノ勉惰功拙ヲ監別シ、其進退黜陟

ヲ審案具状スル等頭ニ對シテ擔保ノ責任ニ任ズ

○機関少監

六等官

旗艦或ハ指揮艦ニ乗組ミ指揮官

ノ命ヲ受ケ艦隊ノ蒸氣機械ニ関スル事ヲ監督シ及ビ水石炭ノ良

否蒸氣罐諸部諸品ノ費用録ヲ檢閱シテ所費ノ多寡ヲ監別ス又機

械ニ據リテ海軍ノ堅實進歩スル

早途アレバ指揮官及本監ニ申告ス

○大機関士

七等官

各艦ニ乗組ミ蒸氣器械及ビ罐ノ

諸部属具且ツ製造ノ年月并ニ破

損補修等ヲ識得シ又水石炭獸脂

諸油ノ費用ヲ算計シ日誌ニ記シ

イリメ

カシメ

官制

船長

テ、艦長ニ呈シ、少機関士以下火夫

ノ勤惰ヲ監視スルノ責ニ任ズ

○中機関士 八等官

職掌 太機関士ニ亜グ

○少機関士 九等官

兼艦ノ時、木中機関士不在ノ艦ナ

レバ、先任ノ者代理ス、而シテ機械

ノ清潔作用運轉及修補諸属品ノ

出納、木石炭諸油ノ費用等、殊ニ其

責ニ任ズ

○大匠司 五等官

○中匠司 六等官

○少匠司 七等官

一、船ニ船ヲ製造修理スルノ任ア

リテ、技術ニ管スル諸官員ヲ、各課

官制

船長

三二〇

官職

ニ分配シ其業ノ巧拙及勉不勉ヲ
熟視監督シテ修整セシムルヲ掌
ル

○大師 八等官

○中師 九等官

○少師 十等官

匠師ノ指令ニ從ヒ艦船及ビ機関
其他ノ製造修理中一課ノ工業ヲ

管掌シ之ヲ指揮成就セシメ巧拙
善惡ヲ検査スルヲ掌ル

○大工長 十一等官

○大工長 十二等官

○中工長 十三等官

○中工長 十四等官

○少工長 十五等官

一課ノ工業中諸職人ヲ分布シテ

官職 卷之二 三五

職掌

其ノ工業ニ就カシメ是ヲ指令督責
シ自カラ業ニ就キ成就セシムル
ヲ掌ル

○等ニ水路寮

各地ニ測量船ヲ派出シテ沿海ノ
海路ヲ審査セシメ及ビ各所燈臺
浮標等ノ位置ヲ詳閱スルヲ掌ル

所ナリ

○頭

四等官

○權頭

五等官

○助

六等官

○權助

七等官

職掌前ニ同シ

○大属

八等官

○權大属

九等官

職掌

職掌

官職

○中属

十等官

○權中属

十一等官

○少属

十二等官

○權少属

十三等官

職掌前ニ同ジ

○海兵本部

總テ海軍ノ歩兵及砲兵ノ事ヲ

掌ル

○少将

司令長官

部内ノ諸員及海兵ヲ統督シ一切ノ兵務ヲ管理ス部内諸般ノ事務ニ照シテ之ヲ踐行ス
成規ト章程トニ照シテ之ヲ踐行ス
修正シ現務ノ便否ヲ明辨スルヲ得而シテ其事務ヲ調理スルニ於テハ卿輔ニ對シ擔保ノ責ニ任ズ

官職

三

又事務章程ニ照シ決判ヲ乞フノ

条ハ之ヲ具状シ專任ヲ得ルノ件

ハ之ヲ処分ス海兵隊伍ノ編制各

課ノ廢置分合諸規則ノ増減諸負

及隊付士官ノ勤惰ヲ察シ其事務

ヲ督シ其能否ヲ監シ進退黜陟官

員ヲ増減スル等卿輔ニ具状シ決

判ヲ乞フ

○大佐 司令副官

長官ヲ輔佐シ指令ノ通徹スルニ

注意シ各隊及我器房勞ノ檢査ヲ

掌ル長官不在ノ時ハ其職務ヲ代

理スルヲ得ル

○中佐

○少佐

軍律兵法我器等ノ処分各隊士官

兵員ノ 勉怠懲罰ノ 當否兼退艦ノ
 定期兵員ノ 黜陟徵兵ノ 檢査等審
 案具状スルヲ 掌ル 又海兵樂兵ノ
 被服糧食房營諸具保存ノ 定限ヲ
 掌ル

○大尉

分課ヲ 分主シ 規定ヲ 照準シ 部内
 ノ 事務房營ノ 修理及隊中ノ 報告

等 受舟布達書記 戎器彈藥被服 又

ハ 諸品等ノ 配與ヲ 掌ル

○中尉

○少尉

職掌 大尉ニ 亞グ

○曹長

十一等官

○軍曹

十二等官

○伍長

十三等官

職掌 卷之二

兵營 戎器 給養 兵負 戶籍 調書 記等
ヲ掌ル

○樂隊長 十一等官

○鼓長 十二等官

○樂長 十三等官

○鼓次長 十四等官

○樂師 十五等官

海軍兵ノ樂ヲ掌ル

○裁判所

海軍文武士官及兵卒等ノ
糾弾捕
凶断獄等ヲ掌ル所ナリ

○長 五等官

本所ノ諸官員ヲ統督シ一切ノ事
務ヲ管理スルヲ掌ル所中諸般ノ
事務成規ト章程トニ照シ之ヲ踐

行修正シ。現務ノ便否ヲ辨明スル
ヲ得而シテ其事務ヲ調理スルニ
於テハ。卿輔ニ對シ。擔保ノ責ニ任
ズ。又事務章程ニ照シ。決判ヲ乞フ
ノ条ハ。卿輔ニ具狀シ。專任ヲ得ル
ノ件ハ。便宜処分ス。又各課ヲ廢置
分合シ。諸員ノ勤惰能否ヲ監別シ。
進退黜陟及官員ヲ増減スル等

卿輔ニ呈シ。其決判ヲ乞フ

○評事

六等官

○權評事

七等官

長ノ命ヲ受ケ。罪由ヲ審斷シ。刑名
ヲ擬定シ。罪案ヲ審判スル等ヲ掌
ル。長闕官及ビ闕席ノ時ハ。其職務
ヲ代理ス。而シテ所中ノ課ヲ分チ。
之ヲ統管スル事アレバ。其課中ノ

身
二

事務ヲ調理スルニ於テハ長ニ對

シテ特ニ其責任ヲ有ス

○大主理 八等官

○中主理 九等官

○少主理 十等官

長評事ノ命ヲ受ケ糾問聽訟ノ事

ヲ執リ律例刑名ニ據リテ罪案ヲ

造リ及各課ノ事務ヲ処辨ス

○大書記 十一等官

○中書記 十二等官

○少書記 十三等官

評事權評事ノ命ヲ受ケ諸般ノ律

外復ノ文書罪人ノ口供ヲ作ル等書

記一切ノ事ヲ処辨ス

○提督府

第
二

第
三

官制
卷之二

各地ノ造船所及ビ倉庫ヲ保護シ

並ニ附近ノ諸港ヲ管轄スルヲ掌

ル

提督 三等官

各自管港ノ諸員ヲ統督シ一切ノ

事務ヲ管理スルヲ掌ル府中ノ事

務其章程ト成規トニ照準シ之ヲ

踐行修正シ現務ノ當否ヲ明辨ス

ルヲ得而シテ其事務ヲ調理スル

ニ於テハ卿輔ニ對シ擔保ノ責ニ

任ズ又事務章程ニ照シ決判ヲ乞

フノ条ハ卿輔ニ具狀シ專任ヲ得

ルノ件ハ便宜知分ス又各課ヲ廢

置分合シ諸官ノ勤惰能否ヲ監別

シ進退黜陟及ビ官員ヲ増減スル

等卿輔ニ具狀シ其決判ヲ乞フ

官制
卷之二

官身

○副提督

六等官

職掌提督ニ亞グ

○知港事

六等官

各管港彼我諸艦船ノ出入及投錨
ノ位置等都テ港則ヲ治辨ス

○大典

八等官

○權大典

九等官

○中典

十等官

○權中典

十一等官

○少典

十二等官

○權少典

十三等官

提督副提督ノ指今ニ從ヒ府務ヲ

分掌シ文書ヲ管守ス

○海軍武官

○大將

一等官

職

四

○中将

二等官

○少将

三等官

此各官ハ其職太約陸軍ノ将官ニ

同ジ時ニ或ハ本省ノ庶務ニ接ル

而テ其軍ニ在ルヤ常ニ海軍一ツ切

ノ事務ヲ管理シテ専ラ戎政ヲ任

ズ故ニ其或ハ隊伍ヲ編制スル或

ハ各課ヲ廢置スル或ハ諸員ヲ黜

陟スル等總テ是等ニ属スル諸般

○大佐

四等官

○中佐

五等官

此各官モ亦其職陸軍ニ於ケル者

ニ同ジ時ニ或ハ本省ノ庶務ニ接

ル而テ其軍ニ在ルヤ司令副官ヲ

任ジ専ラ部下ノ諸員ヲ訓戒教導

官職

訓戒教導

シテ諸般ノ法則ヲ緊守セシメ其
 歸家又ハ他行等ノ許可ヲ乞フ者
 ハ日數ノ長短ニ由リ犯罪ノ者ハ
 其輕重ニ因テ或ハ之ヲ將官ニ申
 達シ或ハ自ラ之ヲ許シ之ヲ處分
 ス而テ又各隊ノ戎器房營等ノ如
 何ヲ視或ハ徵兵ノ檢査兵員ノ進
 退黜陟ヲ具狀スル等ノ事ヲ掌ル

○少佐

六等官

職掌本中佐ニ垂グ而テ時ニ或ハ
 本省ノ庶務ニ接ルヲ以テ亦陸軍
 ニ於ケル者ト同ジキ所アリ則チ
 兵法軍律及ビ諸器械ノ処分各キ
 官及ビ隊員ノ免怠或ハ懲罰ノ當
 否等ヲ審察具狀シ犯罪ノ者ハ其
 輕重ニ因リ歸家又ハ他行等ノ許

可ヲ乞フ者ハ日數ノ長短ニ由テ
 或ハ之ヲ木中佐ニ申達シ或ハ自
 ラ之ヲ処分シ之ヲ許ス而テ又海
 兵各隊ノ或ハ被服及ビ諸器械等
 ヲ細心以テ保存スル等ノ事ヲ掌
 ドル

○大尉

七等官

此官亦其職陸軍ニ於ケル者ニ同

シ時ニ或ハ本省ノ庶務ニ接ル而
 テ其軍ニ在ルヤ常ニ部下ノ各員
 ヲ指揮シ隊中一切ノ事務ヲ判決
 ス其歸家又ハ他行等ノ許可ヲ乞
 フ者ハ日數ノ長短ニ由リ犯罪ノ
 者ハ其輕重ニ因テ或ハ之ヲ少佐
 ニ申達シ或ハ自ラ之ヲ許シ之ヲ
 処分ス而テ又軍中會計一切ノ事

身
卷之二

四

務ヲ管掌ス

○中尉

八等官

○少尉

九等官

此各官亦其職陸軍ニ於ケル者ニ

同ジ時ニ或ハ本省ノ庶務ニ接ル

而テ其軍ニ在ルヤ常ニ各自擔任

スル所ノ各隊ヲ管轄シ軍曹及ビ

部下ノ諸員ヲ指揮シ能ク其軍令

ヲ施行シ能ク之ヲ緊守セシメ且

ツ諸般ノ事務ニ注意シ或ハ房

ヲ巡視シ或ハ海兵ノ操練ヲ監督

スル等ノ事ヲ掌ル

○曹長

十一等官

此官亦時ニ或ハ本省ノ庶務ニ接

ルヲ以テ恰モ陸軍ニ於ケル者ニ

似ザル所アリ然レモ其軍ニ社

職

四

身
身
身

時ハ大約又相同ジ。則チ軍中ノ諸

則チ緊守シ。專ラ隊中各般ノ事務

ヲ管理シ。諸員ノ勤惰行状ヲ監督

シ。又隊中ノ會計及ビ諸記録等総

テ是等ニ属スル一切ノ事ヲ掌ル

○軍曹

十二等官

職掌曹長ニ亞グ。則チ各隊ニ附屬

シテ。命ヲ中少尉及ビ曹長ニ聴キ。

之ヲ伍長以下ノ諸員ニ令ス。而テ

諸物具ヲ保存スルニ注意スル等

ハ。殊ニ此官ノ掌ル所ナリ

○伍長

十三等官

職掌恰モ軍曹ニ同ジ。則チ常ニ兵

卒ヲ訓戒シテ。其行状ヲ正クシ又

物具ヲ保存スルノ方法ヲ教ヘテ。

諸般ノ器具ヲ整齊ナラシメ且ツ

職
職

五
五

官
身
精

兵卒ノ諸給料及ビ其戸籍調等ノ
事ヲ掌ル

○艦内教授役

十等官

軍艦機関ノ運用及ビ其他艦内諸
器械一切ノ用法等總テ是等ニ屬
スル諸般ノ事務ヲ教授スルヲ掌
ドル

○艦内教授役

十一等官

職掌教授役ニ亞グ

○警吏

十一等官

艦内ヲ巡視シ諸員ノ勤惰及ヒ不
虞ノ災害等總テ是等ニ屬スル一
切ノ事ヲ監視スルヲ掌ル

○警吏補

十二等官

職掌警吏ニ亞グ

官
職
卷之二

五十一

職掌

職掌

○一等筆生

十一等官

船艦ノ事務ニ属スル諸般ノ往復

文書等書記一切ノ事ヲ管掌ス

○二等筆生

十二等官

○三等筆生

十三等官

職掌一等筆生ニ亞グ

○掌砲上長

十等官

砲礮ニ属スル一切ノ事務ヲ管掌

ス則チ其破損ヲ補ヒ不足ヲ充タ

シ且ツ之ヲ保存スルニ注意スル

等ハ専ラ此官ノ掌ル所ナリ

○掌砲長

十一等官

○掌砲次長

十二等官

職掌上長及ビ長ニ亞グ

職掌

職掌

職掌

職掌

○掌砲長属

十三等官

職掌長ノ命ヲ受ケ砲礮一切ノ事務ヲ處辨ス

○水夫上長

十等官

艦内水工一切ノ事務ヲ管掌ス。則チ或ハ蒸氣罐ニ水ヲ漑ギ或ハ電火ノ強弱ヲ料ル等ハ。總テ此官ノ

専ラ任ズル所ナリ

○水夫長

十一等官

○水夫次長

十二等官

職掌上長ニ亞グ

○水夫長属

十三等官

長ノ命ヲ受ケ艦内水工一切ノ事務ヲ處辨ス

職掌

職掌

官職

○指揮官端舟長 十二等官

職掌諸器械等ヲ甲乙ノ船ヨリ運

漕スル等總テ端舟ニ属スル一切

ノ事務及ビ其レヲ指揮スルヲ掌

ドル

○艦長端舟長 十三等官

職掌舂械等ヲ端舟ニ運漕スル等

ノ時舟中一切ノ事務ヲ監視スル

ヲ掌ル

○中端舟長 十四等官

職掌艦長ニ亞グ

○大端舟長 十三等官

職掌特ニ端舟ヲ運用スルヲ掌ル

○少端舟長 十四等官

職掌大端舟長ニ亞グ

官職

卷之二

三

○甲板長

十二等官

船艦甲板上一切ノ事務ヲ管掌ス。

則チ或ハ幕ヲ張テ雨ヲ防ギ或ハ

風ヲ引テ艦室ノ空氣ヲ改新スル

等ノ事ヲ掌ル

○甲板次長

十三等官

職掌長ニ亞グ

○甲板長属

十四等官

長ノ命ヲ受ケ甲板上ノ事務ヲ處

辨ス

○檣樓長

十三等官

軍艦檣樓上ノ諸務ヲ管掌ス則チ

鐵梯ヲ登リ帆網ヲ繋グ等ハ総テ

此官ノ掌ル所ナリ

職 艦 卷之二

五

○ 檣樓長屬

十四等官

長ノ命ヲ受ケ檣樓上一切ノ事務

ヲ處辨ス

○ 按針長

十二等官

○ 按針次長

十三等官

職掌羅盤ヲ取り以テ船艦ノ方向
位置ヲ定ル等ノ事ヲ掌ル

○ 按針長屬

十四等官

長ノ命ヲ受テ其事務ヲ處辨ス

○ 信号長

十二等官

○ 信号次長

十三等官

汽艦ノ入津出港或ハ各処燈臺ノ
下ヲ過ル時汽笛ノ機関ヲ動シ以
テ其信号ヲ報ズルヲ掌ル

職

卷之三

五十五

○信号長属

十四等官

長ノ命ヲ受テ信号ヲ報ズルノ事
務ヲ處辨ス

○帆縫長

十二等官

○帆縫次長

十三等官

帆ノ破損ヲ補ヒ或ハ之ヲ新ニ造
ル等ノ事ヲ掌ル

○帆縫長属

十四等官

長ノ命ヲ受テ其事務ヲ處辨ス

○造網長

十二等官

○造網次長

十三等官

帆網及ビ諸般ノ用ニ供スル所ノ
網或ハ索ヲ造ルヲ掌ル

○造網長属

十四等官

長ノ命ヲ受ケ其事務ヲ處辨ス

○船艙長 十三等官

船艙前後中ノ三艙ニ積荷ヲスル

ノ事務ヲ掌ル

○水工上長 十等官

匠工一切ノ事務ヲ管掌ス則チ艦

内ノ各処艙戸牆壁ノ如キ或ハ其

破損ヲ補ヒ或ハ新ニ之ヲ造ル等

ノ事ヲ掌ル

○水工長 十一等官

○水工次長 十二等官

職掌上長ニ亞グ

○水工長属 十三等官

長ノ命ヲ受テ其事務ヲ處辨ス

○偵察工長 十四等官

本艦或ハ端舟等ノ漏孔ニ槓笵ヲ
填メテ潮水ノ濫入スルヲ防グヲ
掌ル

○塗工長

十四等官

諸器具及ビ艦内房室ノ戸壁等ノ
刷脱セル者ヲ蜜陀或ハ白亜デ塗
リ繕フ事ヲ掌ル

○桶工長

十四等官

桶工 一切ノ事ヲ掌ル

○大醫監

四等官

軍醫科ノ首長ナリ中少醫監ヲ指
揮シテ大軍醫以下ノ勤惰ヲ監督
シ其治術及ビ調劑ノ精粗ニ注意
スル等專ラ海軍一切ノ醫事ヲ管
掌ス

○中醫監 五寺官

○少醫監 六寺官

職掌太醫監ニ亞グ

○大軍醫 七寺官

此官ハ職掌恰モ陸軍ノ醫官ニ同

シ。能ク中少軍醫ヲ指揮シテ各自

ノ職ヲ盡サシメ能ク各病人ヲ療

シテ其身軀ヲ保全セシムルヲ掌

ル誠ニ以テ司命ノ任ナリ其責甚
ダ重シトス

○中軍醫 八寺官

○少軍醫 九寺官

職掌太軍醫ニ亞グ

○軍醫副 十寺官

軍醫ノ命ヲ受ケ施治上ノ諸務ヲ

如辨ス

官制

○艦内厨宰

十二等官

艦内ノ厨宰ニ一切ノ事務ヲ掌ル

○艦内厨宰

十四等官

職掌厨宰ニ並グ

○艦内割烹

十三等官

菜肴ヲ烹ルヲ掌ル所謂料理方也

○病室厨夫

十四等官

病室賄方ノ事ヲ掌ル

○看病夫長

十四等官

此官ハ職掌陸軍ニ於ケル者ニ同シ。専ラ能ク海兵ノ病人ヲ看護スルヲ掌ル

○機関士副

十一等官

職掌少機関士ヲ補助スルヲ掌ル。蓋シ海軍本省ノ部中已ニ機関士

官制

六十一

監以下少機関士ニ至ルマテヲ記
ス。故ニ是等ハ今又是ニ贅セス

○火夫長

十一等官

○火夫次長

十二等官

機関科ニ属ス。専ラ汽罐ノ火ヲ焚
クヲ掌ル

○火夫長属

十四等官

長ノ命ヲ受テ。其事務ヲ処年ス

○鍛治長

十二等官

○鍛治次長

十三等官

諸鐵器ノ破損スル者ヲ補フ等
工一切ノ事ヲ掌ル

○鍛治長属

十四等官

長ノ命ヲ受テ。其事務ヲ処并ス

○兵器工長

十四等官

官職一覽卷之中終

銃砲諸器及刀劍ノ類一切ノ武

器ヲ造ルヲ掌ル

官職一覽卷之中終

